

# 6月



# 美園小だより

学校教育目標 **笑顔かがやく きれいな学校** URL <http://misono-e.saitama-city.ed.jp/>

平成 27年 5月30日  
さいたま市立美園小学校  
第46号 児童数1,040名  
Tel 048(812)6611  
Fax 048(878)6660

## 生涯にわたる宝物

校長 榎山 正春

今年の11月に開催される第1回さいたま国際マラソンのエントリーが始まったと思ったら、あっという間に定員に達し、即日締め切られました。東京五輪・パラリンピックに向けた競技力向上や国民の健康増進などに関する施策を一元的に推進するスポーツ庁の10月設置が決まったとの報道もあり、身近なところから国全体に至るまで健康志向の高まりを感じます。



しかしながら、子どもたちの体力が低下傾向にあること、そしてそれが都市部においてとりわけ顕著だという指摘があります。その根拠としてよく使われるのが、例年5月から6月にかけて全国の小中学校で実施されている新体力テストの結果です。握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅跳び、ボール投げの8種目を行うこのテストの過去のデータを見れば、この指摘が誤りでないことは誰の目にも明らかです。そして、さいたま市も残念ながらその例に漏れず、全国や県の平均値と比較して超低空飛行がずっと続いています。

(→参照：さいたま市HP <http://www.city.saitama.jp/003/002/008/006/p021815.html>)



### 新体力テストで本校の平均が県平均を上回った種目数の推移

では、我が美園小学校はどうでしょうか。右の表は、開校以来3年間の記録を県平均と比較し、その推移をまとめたものです。今年度の結果はまだ分かりませんが、この数字を見て楽観的になれないのは私だけではないはずですよ。

		現2年生	現3年生	現4年生	現5年生	現6年生	到達率(%)
男 子	1年前	4	2	0	1	4	27.1
	2年前	未就学	5	2	3	3	29.2
	3年前	未就学	未就学	3	2	4	35.4
女 子	1年前	3	0	1	0	1	16.7
	2年前	未就学	5	1	1	1	29.2
	3年前	未就学	未就学	1	1	3	31.3



体力低下の原因としてよく言われるのは、「運動に対する意識の低下～学力の状況に比べて外遊びやスポーツを軽視する傾向の進展～」 「運動経験の不足～生活の利便化や生活様式の変化による、身体を動かす機会の減少～」 「生活習慣の乱れ～遅い就寝時刻、朝食の不摂取、栄養バランスのとれていない食事などによる子どもの生活習慣の乱れ」などです。

コツコツときたえた体は生涯にわたって生活に活力をもたらす宝物です。今年度、美園小学校では「元気でたくましい子」を“目指す児童像”の一つに掲げ、体育の授業改善を軸に休み時間に外で遊ぶように促すなどしていきますが、子どもたちが一日の大部分を過ごす家庭での一工夫、二工夫とその継続が大事なとは言うまでもありません。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

＊さいたま国際マラソンでは、小学5・6年生向け1.5kmの部、親子ファンラン1.5kmの部もあるそうです。こちらの参加受け付けは6月27日(土)開始です。詳しくは公式HPをご覧ください。